

2026 年 10 月 26 日 14:00 解禁

報道関係各位

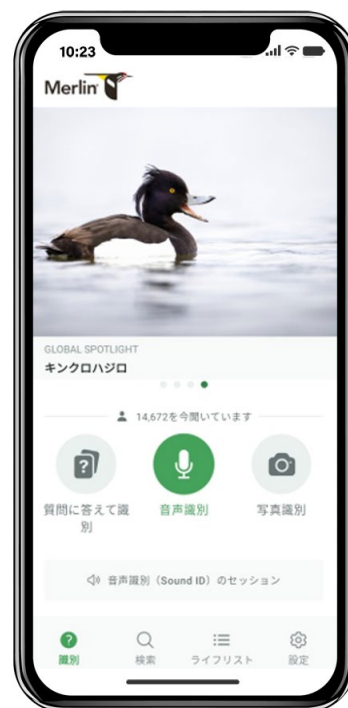
バードウォッチングウィーク！ 鳥の声を eBird に投稿してみよう

（公財）日本野鳥の会（事務局：東京、会長：上田恵介、会員・サポーター数：約 5 万人）は、バードウォッチングウィークにあわせて、世界規模の市民科学プロジェクト「eBird」に、鳥の音声を投稿していただけるよう、「バードウォッチングウィーク！ 鳥の声を eBird に投稿してみよう」キャンペーンを実施します。eBird への鳥の音声投稿が増えることで、連動する識別アプリ Merlin で音声識別ができる種も拡大されます。期間中、鳥の音声を 1 件以上投稿した方、または音声の有無に関わらず見た鳥を毎日投稿した方には、記念品をプレゼントします（該当者多数の場合は抽選）。

■eBird と野鳥識別アプリ Merlin について

eBird（イーバード）は、米国・コーネル大学鳥類学研究室（Cornell Lab of Ornithology）が運営する世界最大の野鳥観察データベースであり、市民科学プロジェクトです。eBird には世界中のバードウォッチャーから 20 億件を超える野鳥観察情報が寄せられ、蓄積されたデータは鳥類の調査研究や保全活動に活用されています。（公財）日本野鳥の会はコーネル大学鳥類学研究室と協働で、eBird の日本語版を運営しています。

eBird では、バードウォッチングの記録をスマホアプリやウェブサイトから投稿してアーカイブできます。観察した鳥をチェックリストにして投稿するほか、野鳥の写真や音声、動画なども投稿できます。投稿された音声や写真は、eBird と連動して野鳥の識別をサポートするアプリ「Merlin（マーリン）」の機械学習にも使われています。Merlin は現在、世界の 2000 種を超える鳥の音声を識別できますが、北米やヨーロッパが中心で、アジアでは識別可能な種が限られています。現在、Merlin の音声識別がカバーしている日本の種は約 40% ですが、eBird への音声投稿が増えることで、識別可能な種が増えていきます。



■音声アプリで簡単に投稿できるようになりました

これまで、音声や写真はスマホアプリから投稿することはできませんでしたが、新しい機能が加わり、Merlin で録音した音声をアプリ eBird モバイルから投稿できるようになりました。そこで、バードウォッチングウィークを機にキャンペーンを実施し、野鳥の音声の投稿を広く呼びかけます。11 月 1～8 日の間、鳥の音声が含まれるチェックリストを 1 件以上投稿された方と、音声の有無に関わらず見た鳥を毎日投稿された方に、記念品をプレゼントします。

■「バードウォッチングウィーク！鳥の声を eBird に投稿してみよう」キャンペーンの概要

●期間：2026 年 11 月 1 日（日）～8 日（日）（バードウォッチングウィークに 1 日追加して実施）

●参加方法：期間中、野外で鳥の声を録音して（※）、eBird に投稿してください。または、音声の有無に関わらず見た鳥を eBird に投稿してください。

※音声は「WAV 形式（.wav ファイル）」で投稿してください。

アプリ Merlin を使うと簡単に録音できます。音声の投稿方法はこちらをご覧ください。

<https://ebird.org/region/JP/partners/recording-tips>

※初めて使う方は「これを読めばわかる！eBird&Merlin の使い方」をご覧ください。

「これを読めばわかる！eBird&Merlin の使い方」:

https://www.wbsj.org/nature/ebird/eBird_setting_guide.pdf

●参加賞：

①サントリー特別賞：鳥の音声が含まれるチェックリストを 1 件以上投稿された方 10 名様（該当者多数の場合は抽選）に、サントリーホールディングス株式会社提供の「マグカップ クマタカ」をさしあげます。



協力：数内正幸美術館

②日本野鳥の会賞：11 月 1～8 日の 8 日間毎日チェックリストを投稿した方 10 名様（該当者多数の場合は抽選）に、日本野鳥の会オリジナルグッズ「卓上カレンダー2027」と「MOKU キジバト タオルハンカチ（グリーン）」のセットをさしあげます。



◎参加賞へのお申込み：

サントリー特別賞、日本野鳥の会賞に該当される方は、下記のフォームに、お名前、eBird のユーザーネーム、該当するチェックリストの URL をご記入の上、お申し込みください。

① サントリー特別賞のお申込み：<https://form2.wbsj.org/ebird-suntoryaward>

② 日本野鳥の会賞のお申込み：<https://form2.wbsj.org/ebird-wbsjaward>

※サントリー特別賞と日本野鳥の会賞の両方に申し込まれる場合は、お手数ですが、それぞれのフォームからお申し込みください。

※個人情報の取り扱いについて：ご入力いただいた個人情報は本キャンペーンの入賞対象者のご確認と賞品送付のために利用させていただきます。

■eBird とは

●世界規模の市民科学プロジェクト

eBird は、米国・コーネル大学鳥類学研究室が運営する、世界的な科学研究プロジェクトであり、誰でも参加できる市民科学プロジェクトです。世界中のバードウォッチャーの野鳥観察記録をオンラインで共有

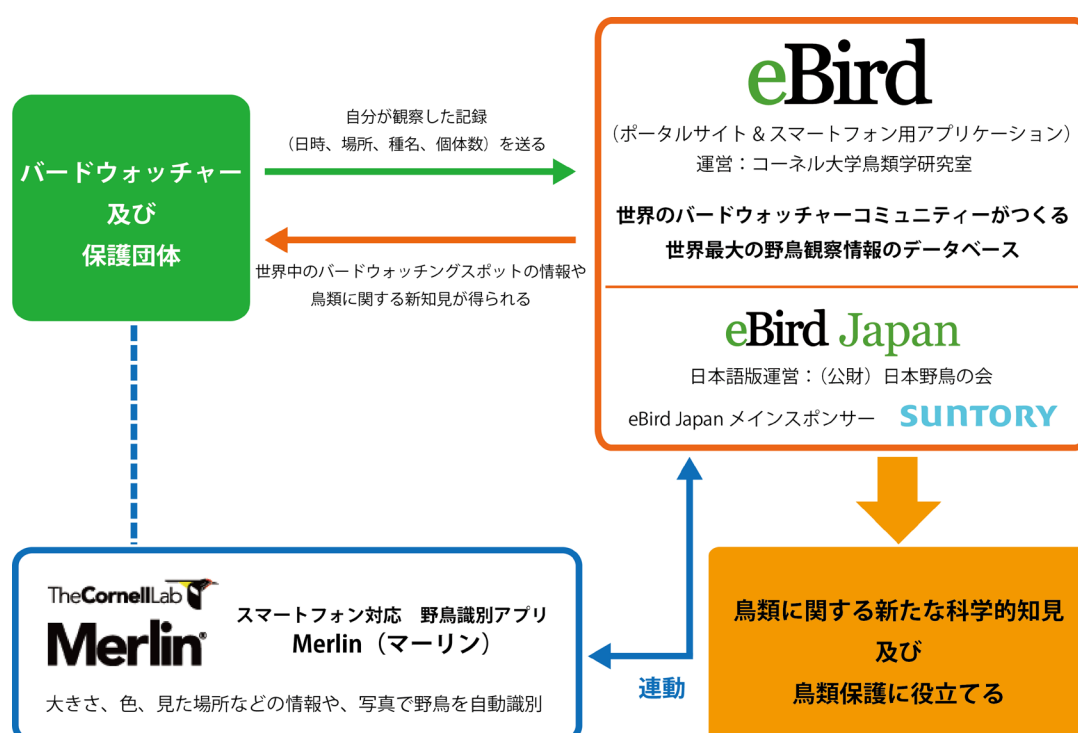
し、鳥類の研究や保護に役立てることを目的に、2002年に開発されました。2026年10月現在、eBirdの利用者は世界で110万人、国内で14,000人を超え、日々増え続けています。

●2021年11月より、日本語で利用可能に

eBirdは、コーネル大学鳥類学研究室と、世界中のパートナー団体、何千人もの地域の専門家、何十万ものユーザーの協働で運営されています。2021年11月にコーネル大学鳥類学研究室と（公財）日本野鳥の会によりeBirdの日本語版が公開され、eBirdへの投稿や検索、関連するアプリが日本語で利用できるようになりました。eBirdの日本語版は、現在、サントリーホールディングス株式会社（メインスポンサー）と、カールツァイス株式会社（協賛）のご支援を得て、（公財）日本野鳥の会が運営しています。

eBirdは多言語に対応しており、世界中で利用できます。また、eBirdに蓄積されたデータは、調査研究や教育活動、自然保護活動など非営利目的であれば、誰でも自由に利用できます。

・eBirdとは？ 動画はこちら（YouTube） <https://youtu.be/zof2QCp0avs?si=6DZlXUtx1L3Lj3Rr>



■日本野鳥の会 組織概要

組織名：公益財団法人 日本野鳥の会（会員・サポーター 約5万人）

代表者：理事長 遠藤孝一

所在地：〒141-0031 東京都品川区西五反田 3-9-23 丸和ビル

URL：<https://www.wbsj.org/>

■本件に関するお問い合わせ先

（公財）日本野鳥の会

〒141-0031 東京都品川区西五反田 3-9-23 丸和ビル

担当：自然保護室 葉山政治／奴賀俊光／岡本裕子

電話：03-5436-2633 E-mail：ebirdjapan@wbsj.org